

# 2020年(1月～12月)における火災の状況

※管内(佐賀市・多久市・小城市・神埼市・吉野ヶ里町)で発生した火災の状況

## ●火災発生件数は横這い

昨年、佐賀広域消防局管内で発生した火災は119件でした。これはおよそ3日に1件の割合で火災が発生したことになります。発生件数は、ここ数年ほとんど横這いの状態が続いています。なお、火災による死者は6人、負傷者は20人で、いずれも前の年を上回る人数となっています。

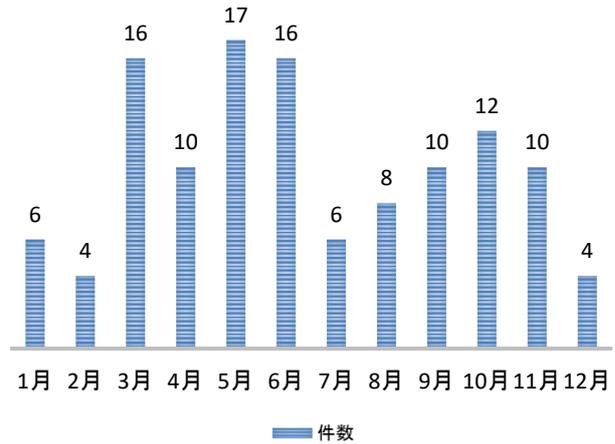
## ●火災が多いのは3月～6月

1年のうちで火災が最も多かったのは5月で、17件の火災が発生しています。また、3月～6月の4か月間で年間発生件数の約50%にあたる59件の火災が発生しています。

火災発生件数と死傷者の推移



月別火災発生件数

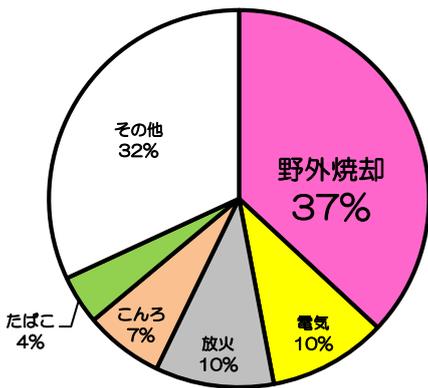


## ●高齢者が住む住宅火災が最も危険！

火災により亡くなられた6人のうち、5人が65歳以上の高齢者でした。また、その大半が住宅火災によるものとなっています。全国的にも住宅火災によって多くの高齢者が犠牲となっており、死亡原因の第1位は「逃げ遅れ」によるものです。このようなことから、火災の発生をいち早く知らせしてくれる「住宅用火災警報器」の設置がとても重要といえます。



火災原因



## ●火災原因の第1位は「野外焼却」によるもの

- 【火災原因】  
 【第1位】 野外焼却・・・44件  
 【第2位】 電気関係(電気配線、コンセント、分電盤などから出火)・・・12件  
 【第2位】 放火・放火の疑い・・・12件  
 【第4位】 こんろ(点火したまま放置したことで出火)・・・8件  
 【第5位】 たばこ・・・5件

火災原因の第1位は、「野外焼却」によるものでした。これは、ごみ焼却や枯草焼却、野焼きなどの野外焼却の火が、建物や周囲の枯草等に燃え移って火災となったもので、火災原因の約4割を占めています。火の取扱いには十分注意しましょう。

**住宅用火災警報器の寿命は「10年」です！！**  
**点検とお手入れは定期的に！！**



2021年度全国統一防火標語「おうち時間 家族で点検 火の始末」  
 (お問い合わせ) 佐賀広域消防局 予防課 0952-33-6765